



学校教育目標（令和2年度より）

◎ 人を愛し、人に愛されながら、夢や目標をかなえるために

- 1) 考えを形成し、伝え合うなかで集団の考えを深化・発展させる能力を身につける【知】
- 2) 他者の考えや思いを受け止めて聴き、寄り添う態度を身につける【徳】
- 3) 安全で健康的な生活を営むために、基本的な生活習慣を身につける【体】
- 4) 決まりを理解し、集団のなかで、協働・協調する姿勢を身につける【公】
- 5) 自身の意思を決定し、意図的・計画的に表現する実践力を身につける【開】

夢や希望をかなえるために

校長 萬谷 恵三子

年が明け、2024年がスタートしました。謹んで新年のお慶びを申し上げます。昨年度は、保護者の皆様、地域・関係諸機関の皆様にはいろいろお世話になりました。心からお礼申し上げます。保護者・地域の皆様には、健やかな新年をお迎えになられたことと存じます。新しい年を迎え教職員一同心を新たに、子どもたちの自立に向けた学びへの支援に力を尽くしてまいりますので、本校の教育活動にご理解・ご協力を頂けますように変わらぬお力添えをお願いいたします。

さて、希望が丘中学校の学校目標は、「人を愛し、人に愛されながら、夢や希望をかなえるために」です。

夢や希望をかなえるためにどうしたらよいのでしょうか。希望が丘中学校の学校目標はそのあとに5つのことが示されています。

一つに「他者の考えや思いを受け止めて聴き、寄り添う態度を身につける」人から学ぶことはとても多いです。まずは受け止めてみましょう。

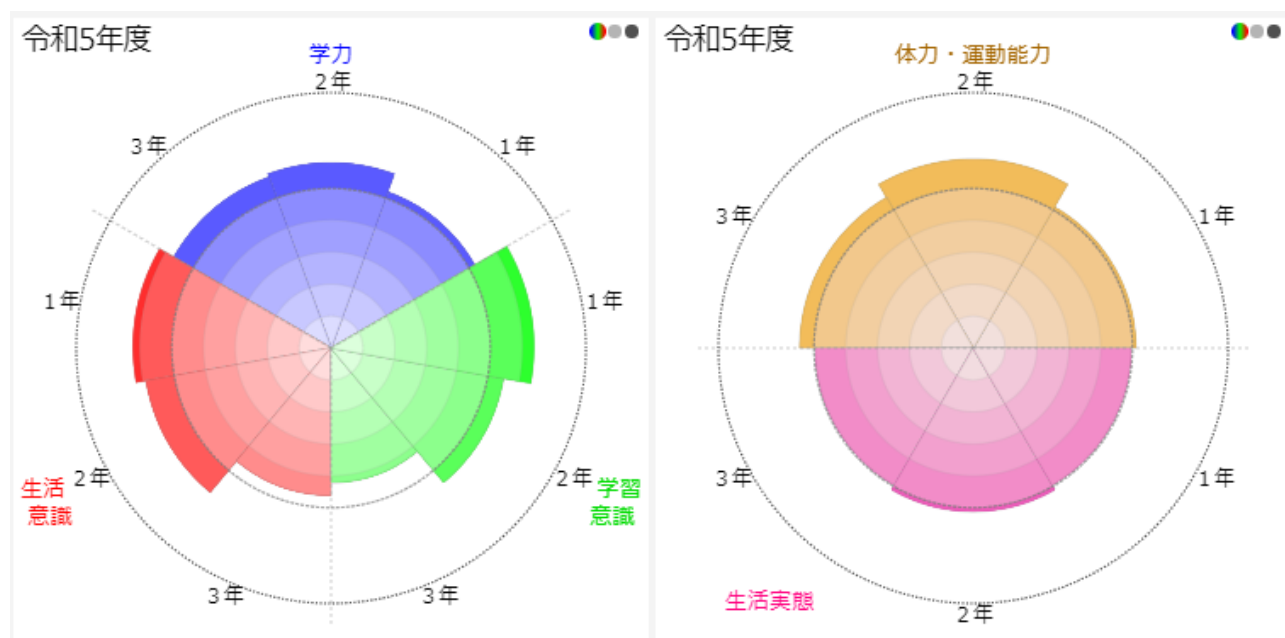
一つに「考えを形成し、伝え合うなかで集団の考えを深化・発展させる能力を身につける」自分の考えを持ち、伝え合うことでさらなる考えを持つことができます。考えを深めて、さらに発展させることで大きく成長します。みんなで伝え合うことを大事にしてほしい。人の意見を受け止め、自分の意見もしっかり伝え合う。意見のぶつかり合いはとても大切です。いろいろな意見があることがわかり、多様性の大切さがわかってくると思います。

一つに「自身の意思を決定し、意図的・計画的に表現する実践力を身につける」たくさんの意見を聞き、その中で意思決定をしていきます。人生は意思決定の連続です。3年生は、大きな意思決定を12月にし、また1月にする生徒もいます。意思決定するまでは、計画的に高校見学をして、自分で納得できるために努力もしていると思います。

3年間で目標を達成することはできないかもしれませんが、今年は、夢や希望をかなえるために何をしようかと考えてみてください。人は少しずつ成長するものです。時には立ち止まり、後ずさりしながら前に進んでいきます。今年も少しずつ成長していく一年にしてください。夢や希望をかなえるために。

令和5年度横浜市・学力学習状況調査、体力・運動能力調査の結果について

4月27日(木)に全校生徒を対象とした横浜市学力・学習状況調査を国語・社会・数学・理科・英語の5教科で実施しました。また、4月に体育の授業で体力テストを行いました。その希望が丘中学校と横浜市の平均を比較した結果が公表されましたので、各教科の総括と合わせてお知らせします。



【国語】

ほぼ全ての問題で市平均正答率と同等もしくはそれ以上の結果であることから、それぞれの分野で基礎的な学力の定着が見られた。一方で、学習意識は低い傾向にある。語彙力の強化とともに言葉のもつ価値を認識できるようにするため、授業では身につけた知識を活用して考えたり、現代社会や日常と結びつけて学んだりする機会を増やしたい。

【社会】

基礎的な学力の定着が見られ、資料を活用して正答を導き出す課題にも平均を上回る正答率を出している。しかし年度当初に学習した内容については正答率の低下がみられるものもあるため、地理的分野・歴史的分野の両方を組み合わせながら過去の学習内容を反復して学ぶ機会を多く設けていきたい。

【数学】

ほぼ全ての問題で平均正答率を上回り、知識・理解の定着が見られた。また関数分野は大きく平均を超えていた。さらに、今後の課題としては、確率の領域の力を伸ばす工夫を検討していきたい。数学は日々の積み重ね、学習習慣が大切なので、学習習慣の大切さを考える機会を増やしながらいきたい。

【理科】

観察・実験を通じた課題解決への意識が高く、ほぼすべての問題で市平均正答率を上回っていた。生物的領域や化学的領域において基礎的な知識・技能の定着が見られた一方で、物理的領域に対する思考力に課題が見られる。単なる知識の暗記ではなく、実験等を通じて科学的思考力を育てるとともに、身につけた知識や思考力を活用し、日常生活に根付いた学びを深めさせていきたい。

【英語】

ほぼ全ての問題で市平均正答率と同等もしくはそれ以上の結果であることから、日々の学習内容が定着している。日々の積み重ねが重要な科目であり、4技能それぞれが密接に関わり合っているため、日常の授業からインプットとアウトプットの活動をバランスよく取り入れていきたい。

中学校での「ライブ配信」お知らせを5月から掲載を始めました。体調不良等で学校に登校できない場合も体調の良い時に、無理のない範囲でご利用ください。各学年ともクラスを巡回する形で配信するため、授業の進度が違ったり、教室以外の授業は配信できなかったりと、まだまだ十分ではありませんが、生徒の学習を進める一助になればと思います。

